



展示会開催宣言!
Japan Event Week 事務局長
RX Japan 株式会社
下田 アトム さん

EVENT MARKETING 83

発行所: 株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 4F-A
TEL.03-6721-5303 sofu@event-marketing.co.jp

TAKE FREE

www.event-marketing.co.jp

美味しい体験



イベントの体験価値は、一方的な発信でも受信でもなく、その場所と時間を共有する者同士の双方向のコミュニケーションによって生まれる気づきや発見、新たな視点を獲得する学びや出会いの濃度にある。

そして、より深い思考や交流に導くのが、コーヒーブレイクや交流会、懇親会といったプログラムだ。時間と空間を移して、イベントに

組み込むことで、参加者のモードも切り替わる。インプットからアウトプットへとつながる。

イベントの食のシーンには、エネルギー補給はもちろん、集中と緩和のバランスを取って頭の整理を助けたり、円滑な対話を促進したり、体験価値を増幅させる機能があるのだと、今回の特集で改めて感じた。

人を良くすると書いて、「食」。

時代に合わせてスタイルを変化・進化させていながらも、人と人、人とイベントの関係を良くする食のシーンは、やっぱり必要なのだと思う。

今回、表紙用にこれまで編集部で撮影したイベントの食のシーンを集めていて気づいたのは、どの写真も鮮明に思い出せる、という事実。集めた写真のなかには、本紙が共催し

たイベント×フードの展示体験会「ケータリングライブ東京」で一緒にしたケータリング会社のメニューも多かった。スタッフ弁当も最高だったなあという舞台裏の思い出まで引き出す。そろそろ、再開に向けても準備を進めなければと、舌が覚えていて誘惑してくるしエンジンをかけてくれる。

何より、美味しい体験は、記憶に残るのだ。

オンラインでも オフラインでも、

**ビジネスイベントのお悩みは
イベントレジストにお任せください!**



申込受付を統合管理

- ・ウェブ事前受付、オンライン決済
- ・イベントへのスマートチェックイン
- ・動画、ライブ配信の申込者のみの視聴制御



ワンストップで対応可能

- ・企画 ・会場手配 ・デザイン / 施工
- ・運営進行 ・撮影 / 映像 / ライブ配信
- ・申込サイト制作



ビジネスイベントの実績多数

- ・カンファレンス ・セミナー ・展示会
- ・ウェビナー ・オンラインイベントなど

EventRegist

イベントレジスト株式会社
<https://eventregist.com>

資料請求・お問い合わせ
contact@eventregist.com



人と良い関係結ぶ食の話

-スマートケータリングの時代なのだ-

コロナ禍で、飲食の提供が難しかったビジネスイベントのシーンにも徐々に飲食を伴う懇親会が戻ってきている。

イベント開催の目的によってさまざまな機能を果たす“懇親会の食”。

主催者のインサイト、ケータリング事業者の声から現状を把握し、最新動向を紹介する。

イベントの食

食イベント再開！懇親会も！？

5月のゴールデンウィーク、お台場特設会場では「肉フェス® 2022 復活祭 TOKYO」が3年ぶりの開催となった。また、5月20日から3日間、東京都を主体とした実行委員会主催の春の食フェスティバル2022「Tokyo Tokyo Delicious Museum」(参考記事=8p)が初開催と、BtoC向けの食イベントは続々と再開されている。

出店する飲食店からも「ようやく食関連のイベントが開催されるようになった。久しぶりの出店で、別の食関連イベント主催者からも声をかけられ、次につながりそうです」とよろこぶ表情がみられた。ある会場では、入口を1箇所にして、検温・消毒を実施、飲食コーナーには飛沫防止アクリル板を設置し、Webサイトに混雑状況のリアルタイム情報を掲載し対応するなど、コロナ禍での食イベントの運営に参加者も順応する。

一方で、BtoB向けのイベントの食のシーンとしては懇親会・交流会がある。少しずつ復活の声も聞かれるようにはなったが、本格再開・新たな運営方式はどうなるのだろうか。



「肉フェス® 2022 復活祭 TOKYO」はDJパフォーマンスも



初開催の「Tokyo Tokyo Delicious Museum」

今回、懇親会の開催動向について、主催者(社外向けイベント)とケータリング関連事業者の双方にヒアリングをした。

意識変化に合わせ 機能・価値の再設計を

コロナ禍を経て、懇親会の開催は2019年時に比べ、2020年・21年は「大幅に減少」とケータリング提供事業者の回答は一致した。ただ、2022年については、2019年時の水準までは戻らないまでも、「依然として減少」と「少し回復傾向にある」と回答は二分した。回復傾向の程度としては「(2019年時と比べ)6~7割の回復」といった声もある。回復時期の見込みは、問合せベースで今年10月~12月と後半にかけて、また2023年3月以降などの回答もあった。

一方で、主催者としては懇親会の機能や価値について、参加者満足度としての重要性・必要性を感じている、という意見が多く見受けられ、実際に2022年4月以降、実施した・

予定している回答も(参考記事=3p)。

主催者とケータリング提供事業者の共通認識として、参加者の意識変化は大きい。食事自体の豪華さや、不特定多数の大人数でのスタイルといったイメージからアップデートした、しっかりと目的や交流スタイルをイメージアップできるような、付加価値の訴求をできるかどうか、再設定の必要性を感じさせる回答が目立った。

「イベントにおける懇親会の位置づけの変化を感じています。小規模化、短時間化、開催頻度の見直し等が進んでいくと考えています」(ケータリング提供事業者)

懇親会は単体で展開されることもあるが、社外向けのイベントでは、交流シーンで参加者同士の新たな出会いや情報交換を促進するプログラムの一つとして、付加価値の要素を含むことが多い。

社外向けイベント主催者だけでなく、社内向けイベントでの懇親会・交流会の在り方も踏まえ、意識調査は続けていきたい。

イベントの成果を 最大化する

イベント・アーカイブス



取材 記事作成 写真撮影 動画撮影 ニュース配信

イベント専門出版社の取材力と発信力、撮影・編集のプロフェッショナルとのネットワークを活かし、自社セミナー、新商品発表会、展示会出展などの、プロモーションの様子を再編集し、アーカイブ・編集することで、イベントの出展効果を最大化できます。

イベント・アーカイブスについてのお問合せは

株式会社 MICE 研究所

〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル5F
TEL 03-6721-5303 / info@event-marketing.co.jp
<https://www.event-marketing.co.jp>

NISHIO

RA(イベント)部門の
新しいWEBサイトが
OPENしました!!

<https://www.nishio-rent.co.jp/rentall/>

主催者の声を聞いてみた

イベントでの「懇親会」の実施について、主催者の皆さんにヒアリング。イベントにおける機能や価値に関する考え・意見を聞いた。また、コロナ禍でイベント開催スタイルの変化により生まれた「懇親会」実施についての課題感にも触れている。

<製造業>

出席可否は参加者の所属企業ごとの判断として、懇親の場を用意すること自体は再開していったほうがいいのではないかと。我々が感情を持った人間である以上、飲食を伴う懇親の場がその後のビジネスに有益であることは言うまでもないと思います。

懇親会(食事付き)の実施・予定時期は?

2022年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年1月	2月	3月	時期未定
<input type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>			

<広報企画>

懇親会はとても重要です。多様で柔軟な対話を促すために軽飲食のある時間は必要です。安全に配慮した飲食の提供方法と合わせた安心できる懇親会運営をしていきたいです。

懇親会(食事付き)の実施・予定時期は?

2022年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年1月	2月	3月	時期未定
		<input type="radio"/>					<input type="radio"/>					

<貸し会議室の運営・管理>

懇親会の機能、価値はセレンディビティの創出、課題感はビジネスにつながるツールとなり得るか。良かったね、楽しかったね、美味しかったね。で終わってしまう危機感。

<学術研究, 専門・技術サービス業>

リアルイベント参加者同士がフランクに意見交換・情報交換をして交流を深める場として、懇親会は大切だと考えています。少人数(10名程度)で毎回同じような顔ぶれの参加者なので、コロナ禍でも継続して開催しました。コロナ禍も、(懇親会場が)早い時間に閉店するようになったことで、2次会なしでサクッと終わる習慣が身についた点は良かったと思います(笑)。ただ、今年は少し大きめ(参加者30名~50名くらい)のカンファレンスの開催を考えています。この人数だと密にならずに食事付き懇親会を開催するのは難しいような気も...無理なく食事付き懇親会を開催できるイベントの規模(参加人数ベース)ってどのくらいでしょう?

懇親会(食事付き)の実施・予定時期は?

2022年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年1月	2月	3月	時期未定
<input type="radio"/>												

<メディア・イベント運営>

世界的なパンデミックの状況、国内での感染者、重症者の動向をみれば、経済活動を止めてまでのオフライン活動自粛は不要との考えも広がっており、国内の医師会においても規制の緩和を示唆しているが、政府が及び腰であること、企業の自粛継続により、オフライン開催の停滞が続いているのが事実。イベントを主催する企業、参加する企業に対して、どのような条件を整えば、以前のようなオフライン活動を再開するのかを聞いてみたい。

懇親会(食事付き)の実施・予定時期は?

2022年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年1月	2月	3月	時期未定
												<input type="radio"/>

<学術研究, 専門・技術サービス業>

懇親会の実施は、イベントの付加的機能および付加価値として重要と考えます。理由は、イベントではなされない別の質のコミュニケーションが懇親会でされることによって、イベントの質を高めると思うからです。

とりわけ会食は、味覚、嗅覚を含む五感が相互に影響し合う重要な機会となるため、イベントの効果を増幅させ、参加者のイベントに対する好感感などの記憶に繋がると考えます。

コロナ禍の懇親会の課題感としては、安全側のリスクマネジメントの観点から、残念ながらどうしても会食が敬遠されがちのため、安全に会食ができると思ってもらえる選ばれる会食システムの構築が不可欠なことが挙げられます。これは、サステナブルMICEにとって避けて通れない課題だと思います。私としては、会食を行える仕組みを作りたいと思います。

<製造業>

【懇親会の位置付け等】

- ・業界/弊社では懇親会ではなく“情報交換会”と呼称しています。
- ・業界での懇親会はあくまで参加者間で情報交換を行うための補完的な位置づけです。
- ・業界としてコース料理を提供しての着席スタイルも厳禁です。また立食スタイルで提供できる上限単価があり、その場で食して頂く必要もあります。つまり持ち帰りできる個包装やお土産は提供厳禁です。
- ・それでも講演会後に設けることで参加者の満足度が上がりますし、必要不可欠なものだと考えています。

【コロナ禍での懇親会スタイルや課題感等】

- ・かつてのようなごった返した場での食事提供/飲食を望まない参加者も多いのではないのでしょうか。従って、今までのように密に料理を取り合う形ではなく、あらかじめ広い空間でソーシャルディスタンスを確保しつつ、混雑しないように料理を取り合う形が望ましいです。
- ・小皿に盛って取りやすく提供頂くのは勿論、トング等で各自取って使い回すのではなくホテルスタッフにシェアして頂いて提供頂くことも選択肢の1つです。
- ・もっと簡素なケータリングなどでもよいかもしれません。(おもてなしや食事提供が主目的ではないことが、一般市民が見てもわかるレベルに)
- ・場合によっては懇親会自体をやめて弁当形式での食事提供を行うこともありますが、参加者間の情報交換の目的は達成できないことから課題に感じます。
- ・場を盛り上げる/豪華さを演出するために山盛りの食事や弁当を用意して、一定数の廃棄もやむなしという結果や考え方はスマートとは言えません。(SDGs/環境配慮の浸透によって)
- ・ハイブリッド形式も多くなり、リアルの参加者数が不透明で準備すべき食数が更に読めなくなります。当日実際の参加者数に応じて調整できる形式やメニューを提供して頂きたいです。

懇親会(食事付き)の実施・予定時期は?

2022年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年1月	2月	3月	時期未定
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>											<input type="radio"/>

YouTubeチャンネル

はじめました

イベントマーケティング

展示会 イベント スケジュールは **Webで無料**の

イベントマーケティングウェブサイトへ

<https://www.event-marketing.co.jp>

9月~12月の展示会・イベントスケジュール

10月の展示会・イベント

東京・名古屋・大阪・神戸・京都版 全国版

Mika + Rika

イベマケスケジュール5つの特長

- ① 無料、登録不要で、いつでもアクセスできる。
- ② 一覧表と詳細表示が切り替えできる
- ③ 月ごと、地域ごと、毎週のスケジュールが確認できる
- ④ 展示会以外のイベント情報も掲載
- ⑤ イベント情報の掲載も無料

運営会社: 株式会社MICE研究所

イベントを彩る ケータリングブランド6選

リアルイベントが再開しても、新型コロナの感染拡大防止のために、懇親会・パーティを控えることが多かった。ケータリングサービスを中止したり別事業を行う会社もあるなか、料理の小分けやカトラリー類の個包装、消毒・除菌、といった工夫でサービスを継続しているブランドの一部を紹介する。



株式会社 サンケイ会館



サンケイ会館ケータリング

お客様の「お腹も心も満たすケータリング」を目指しご予算・会合の趣旨・年齢層・男女比などを踏まえた上で最適なプランをご提案。完全オーダーメイドスタイルで希望を叶える！貴方のワガママお聞かせください。(株)サンケイ会館 担当：佐々木 Tel：03-6284-4501)

Mo:take



Mo:take(モtteイク)

美味しい体験を大切な人とのかけがえのない時間を食で彩る。Mo:takeがケータリングを通して提供したいことは、忘れられない体験。パーティー、イベント、展示会、懇親会、キャンプ、ウェディングなど、シチュエーションに合わせて美味しい体験をお届けいたします。

CITABRIA Catering



CITABRIACATERING

「私たちに関わる全ての人たちを幸せにする」を合言葉に、様々なシチュエーションに合わせてラグジュアリー且つ幅広い対応力でパーティーのお手伝いをさせていただいております。何かお困りごとがございましたらお声掛けください。(株)CITABRIA 担当：村田晃洋 Tel：03-6204-2245)

NILAX CATERING SERVICE



ニラックスケータリングサービス

おいしさ、華やかさはもちろんの事、お客様のご要望等取入れ、各種オプションやオリジナル提案が出来ますので、是非、ご相談くださいませ。現在、関西地区でご対応可能です。一番人気は 5,000 円コース。(ニラックス) 担当：ニラックス予約センター 営業プランナー Tel：0422-37-7182)

A PORTE FOOD FACTORY



アポルテケータリングサービス

ニューノーマルなパーティのスタイルをご提案。感染拡大防止に配慮した様々なプランをご用意しております。ご予算、ご希望をうかがったうえで、オリジナルプランをご提案致します。ぜひお気軽にお問合せください。(株)アポルテフードファクトリー 担当：高橋 Tel：044-712-0022)

CBSケータリング



CBS ケータリング

和食の自社ブランド旬菜亭やまい泉をはじめ、多彩なブランドとコラボしたメニューやサービスのご提案をしております。コロナ禍では全メニュー個包装のポーションプuffプランなど以前にも増して安心できるケータリングのご提案をしております。(株)シービーサービズ 担当：藤原大樹 Tel：0120-997-720)



ケータリングが絆をつくる

Shin's Club @ 学生会館

5月23日、MPI Japan Chapterの3代目会長で日本のMICEを牽引した故浅井新介氏を偲ぶ「Shin's Club」が7年ぶりに開催された。「MICEは未来を担保する」「ネットワーキングこそ私達が大切にすべき絆」など多くの言葉を遺した浅井氏に、本場米国のミーティングビジネスを学んだ業界関係者が多数集まった。会場となった学生会館の総料理長を長く務めMPIの会員でもある、大坂勝氏の退任慰労セレモニーも行われた。参加者は、昭和3年開業当初からの伝統的な料理法と時代のニーズに合わせた新たな味が融合したケータリングを楽しんだ。飲食の提供は、手指の消毒やビニール手袋の着用など感染防止の施策が施されていたが、テーブルのパーティション等は設置せずに、参加者は久々にカジュアルな雰囲気の中か親睦を深めた。

face to face を科学するイベントメディア

オンラインも強い EVENT MARKETING

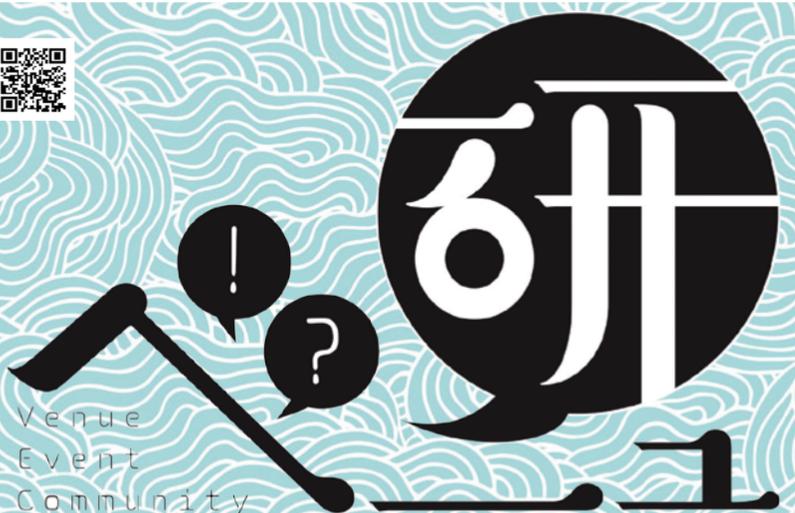
最新ニュースやアーカイブ、
バックナンバーも読めるウェブサイト



特集記事の裏話や
イベマケ編集部
の日常がわかるメルマガ



<http://www.event-marketing.co.jp>
Facebook と Twitter もやってます



Venue
Event
Community

集い、交わる場(中規模スペース・ベニュー/イベント主催者)を企画・運営するひとたちが集まって、べちゃくちやおしゃべりしながら、よりよいベニューづくりを考えるコミュニティ

展示会 開催宣言!

“ 第9回 Japan Event Week ”

イベント業界の復興へ、熱量のある場づくり



Japan Event Week
事務局長
RX Japan 株式会社

下田 アトム さん

6月29日から7月1日の3日間、東京ビッグサイトで開催される第9回 Japan Event Week。コロナ禍により大きな影響を受けたイベント業界の、復興・発展、そして飛躍を支える同展の使命と今回の見どころについて、主催するRX Japanの下田アトム事務局長にうかがった。

幕張からビッグサイト 2月から6月へ変更

第9回目の開催となる今回のJapan Event Weekは、初開催以来、久々に東京ビッグサイトでの実施となります。会期も2月から6月末の開催と変わりました。

構成展示会はイベント総合EXPOとライブ・エンターテインメントEXPOに加えて、新たにeスポーツビジネスEXPOを初開催します。同EXPOは、日本唯一のBtoBのeスポーツの専門展で、ビジネス大会企画会社や運営・配信ソリューションといったイベント運営以外にも、選手のキャスティングやチーム強化を支援するサービス提供企業も参加します。これまでの展示会内のゾーンから独立展として実施するようになったのは、eスポーツが話題性のあるトピックスというだけでなく、継続的な

成長が見込める、出展社・来場者が同時開催展との相乗効果を大きく感じていただけると思ったからです。

また、イベント総合EXPO内に「オンラインイベント支援ゾーン」を新設します。配信プラットフォームや動画配信、映像編集、VRなどの製品・サービスが集まります。

「自治体・公共 Week」を併催、「コンテンツ東京」、「第2回XR総合展」と関連性の高い展示会も同会期で開催。相乗効果で多くの商談機会と出会いの場を提供いたします。

復興と新規開拓を目指す 出展企業が50社増

出展社数はJapan Event Week全体で210社となり、前回より50社増の規模になります。イベント市場の回復は徐々に始まったという段階だと思いますが今後のさらなる回復を見込

み、新しい受注や新規顧客の開拓を目指す積極的な企業が増えてきたと感じます。

製品を見て体験したり、出展社に直接質問をできる、さまざまな出展社が一堂に集まり比較検討する、熱量ある商談が受注につながる、といった期待の声を多数いただいています。

イベントといってもエンタメやビジネスなど様々な種類があり、関わる業種・業態も多いため、コロナ禍からの復興の度合いやニーズはそれぞれの企業で異なります。リードの数、質、商談機会、体験提供など、それぞれの企業の要望にお応えできるのも本展の特長となっています。

デジタルとリアルイベントに 必要な全てが揃う

eスポーツやオンラインイベント以外にも、コロナ禍に対応するため、多くのイベント分野

第9回 Japan Event Week 開催概要

会期：2022年6月29日(水)～7月1日(金)
10:00～18:00

会場：東京ビッグサイト

主催：RX Japan 株式会社



でもDX化が進んできたこともあり、今回の開催では、最新の機器やソリューションが多く集まります。

一方で、対面式のイベントも再開してきており、新しい体験提供のアイデアや、滑り台などの大型アトラクション遊具も多数出展され、実物をその目でみて体感できます。

また、業界のトップランナーが登壇するセミナーではテクノロジー、業界動向、グッズ、演出、などの最新情報やノウハウ、またNFT、ファンエンゲージメントなど、新時代のトピックスについて語られます。

イベントを開催する上でのいろいろな悩みに応え、確実に課題解決ができるものが揃っております。ぜひ会場にお越しください。

Japan Rent-All イベント備品レンタル・設営 <http://japan-rent-all.com/>

オフィス家具レンタル開始

オフィス・コールセンター・仮設事務所など

オフィス家具が続々入荷！
予約受付開始！
お気軽にお問合せ下さい。

オフィスデスク・チェア・大型会議テーブル・書庫・ロッカー・ホワイトボード・etc...

ご利用いただきやすい価格で、オフィス家具レンタル開始！！
レンタルで初期投資を抑え、新しいオフィスを無理なく
スタートできます！

価格破壊で社会貢献 ジャパンレントオール株式会社
関東支店 / 東京支店 / 名古屋支店 / 京都支店 / 関西支店 / 神戸支店 / 福岡支店

お電話での
ご相談はこちら **0120-880-688**
受付時間 9:00-18:00 定休日 日曜・祝日

イベント備品 レンタル・設営
屋内外イベント・展示会・ワクチン接種会場
業界屈指の在庫数！

テーブル・イス・アルミトラス・システムパネル・テント・ステージ・フェンス・バリケード
パーティション・カラーコーン・スポットクーラー・ユニットカウンター・飛沫防止パネル・他多数！

SIPPS 安心・安全・静音 ソリューション
Sakura International Perfect Interior Panelling System

「SIPPS(シップス)」は国際放送センターや
メインプレスセンターなどで使用実績のある
アルミニウムコンポジットパネル(不燃認定品)+α

使用用途は、無限大...

「除菌シート」貼付して...

**サミット
国際会議**

**オフィス
シェア**

**避難所
仕切壁**

**感染予防
スペース**

サクラインターナショナル株式会社
TEL:03-5646-1160
<https://www.sakurain.co.jp>

第9回 Japan Event Weekに出展します。
ブースNo. **4-71** 是非お越しください。

第9回 Japan Event Week の歩き方

初出展、イベントDX、五感に訴求、地方創生など、さまざまなキーワードで今回の出展企業を紹介(社名左の番号は「ブースNo.」)。事前にチェックして、会場でコンタクトしよう。

Japan Event Week
6/29~7/1 @ 東京ビッグサイト
ライブ・エンターテイメント EXPO
イベント総合 EXPO
e スポーツビジネス EXPO
同時開催展: 自治体・公共 Week

4-71 サクラインターナショナル株式会社 Co-Creating × Global



＜導入実績＞
①World Gas Conference 2022 (WGS)
② ITS World Congress
③SEMICON WEST ④Sibos

メインの紹介: 最新の海外におけるMICEの実情!、② Real × VirtualとしてMICEにDXを組み合わせた具体的なマーケティングサービスを事例とともに紹介、③サクラインターナショナルの商ルムの提案、④感染症対策の国際認証プログラム GBAC STAR™の重要性、⑤サクラインターナショナルの新事業「Global 人材紹介サービス」

▶ライブ・エンターテイメントEXPO

#イベントDX

#五感に訴求



＜担当者からのメッセージ＞

当社ブースでは海外におけるMICEの最新情報を中心に様々なサービスをLIVE配信形式で会場からプレゼンテーションを行い、Onlineの当社特設サイトでも参加できる構成でお届けいたします。皆さまのご来場をお待ちしております。(Business Development & Marketing 部 ファン・ダビド・ロルダン)

13-71 ジャパンレントオール株式会社 業界屈指の在庫数 価格破壊で社会貢献



デスク



チェア



折りたたみ式物品棚



金属探知機(ゲート式)

▶イベント総合EXPO

オフィス家具レンタルスタート!!

昨今の経済情勢の中、物価上昇は激しく、オフィス開設にかかる初期投資が大きな負担となり、経営初動を大きく圧迫している。また増加しているコールセンターや仮設事務所など、期間限定のオフィス家具の需要に応え、オフィス家具のレンタルを開始する。

レンタルで初期投資を抑え無理なくオフィスをスタートできます!お気軽にお問い合わせください!

＜導入実績＞

オフィス・コールセンター・仮設事務所を想定

＜担当者からのメッセージ＞

展示会やイベントのレンタル備品・設営のご相談、備品・オフィス家具など各種カタログ配布、オフィス家具・金属探知機などを展示する予定です。是非お立ち寄りください!

13-12 西尾レントオール株式会社 仮設のチカラで遊休地活用!



【オフグリッドトレーラーBOX】
車両として扱われるため、建築確認申請が不要なものとして大注目なトレーラーBOX。今回ブース内に展示するオフグリッドトレーラーBOXはソーラーパネルを搭載し、平時にはイベント利用、有事には電力を供給できるスポットとして活用可能です。

▶自治体・公共WEEK
(Japan Event Week 同時開催展)



【mamaro】
量1量ほどのスペースに工事不要で設置できる可動式ベビーケアルームであるmamaroはSDGsにご関心の強い企業を中心に、様々な施設に導入いただいております。

当社はLQC (Lighter, Quicker, Cheaper) をテーマに、総合レンタル業として自治体様の課題解決のお手伝い。

今回は防災や街づくりをテーマに、平時にはイベント利用ができ、有事にはオフグリッドとしてソーラーパネルを用いた発電が可能な「トレーラーBOX」や、二階建て構造も可能な「コンテナ」、子育て世代に嬉しい移動可能なベビーケアルーム「mamaro」を中心に紹介する。

#地方創生

#自治体・公共WEEKに出展

【コンテナBOX】

海上コンテナをJIS規格に合わせて製作したコンテナBOXは、輸送・設置が簡単で移動性に優れており、事務所や店舗としての利用も可能です。今回ブース内に展示するコンテナBOXは2階建て構造にアレンジしました。お好みのカスタマイズも可能となっておりますので、お気軽にお問い合わせください。



＜担当者からのメッセージ＞

トレーラーBOXと二階建てのコンテナBOXが大きく目立つブースとなっております!ご来場いただきましたらぜひ一度実物を見にいらしてください!
(東日本施設営業課 大澤琴音)

日本最大 210社出展 イベント開催に必要な製品・サービスが一堂に!

Japan Event Week 2022 内

第9回 イベント総合EXPO

会期: 2022年 6/29(水) - 7/1(金) 会場: 東京ビッグサイト
10:00-18:00

主催: RX Japan株式会社 旧社名: リード エグジビジョン ジャパン

同時開催 第9回 ライブ・エンターテイメントEXPO 第1回 eスポーツビジネスEXPO

併催展 第5回 自治体・公共 Week



※同種の展示会との出展社数および製品展示面積の比較。 ※出展社数(同時開催展・共同出展社を含む)は最終見込み。

問合せ先 主催者: RX Japan 株式会社(旧社名: リード エグジビジョン ジャパン) Japan Event Week 事務局
メール: event-week.jp@rxglobal.com TEL: 0570-026-140

招待券請求(無料)・セミナー申込はこちら▶▶▶ イベント総合EXPO 検索

招待券をお持ちでない場合、入場料¥5,000/人。

9-36 株式会社 システム計画研究所
自前の画像で合成写真が撮れます



▶ イベント総合EXPO



「どこでもスタジオクロマキー」は、当社独自のクロマキー技術から生まれた合成撮影システム。このシステムをレンタルサービスで提供している（スタッフ派遣のオプション有り）。

「撮って楽しい」、「もらって嬉しい」・・・「あり得ない」写真撮影の体験を通して、イベントの楽しさを共有することができる。販促イベント、子供・ファミリー向けイベント、スポーツイベントなど実績多数。

<導入実績>
「CP+」(ドリーム・フォト・スタジオ)「米百俵祭り」(新潟県長岡市)「音楽フェス」「マラソン大会 EXPO」「大学同窓会周年記念イベント」

#地方創生

<担当者からのメッセージ>
撮影体験ができるデモンストレーションを用意しております。ご来場の際はぜひ当社ブースにお越しください。

9-16 株式会社ディモルギア
“提案力”で展示会をトータルサポート



Dimiourgia

今回は様々な展示会に出展する際の「企業ブースの企画デザイン・施工」について紹介する予定である。

会場導線から分析した最適な展示方法や、映像・AR・デザイン制作など予算に応じたブース装飾について多方向からご提案。

また、イベント全般のご担当になった方へ向けて、リアル&オンライン配信運営や、小〜大規模イベントの一貫運営業務のご紹介も行う。

▶ イベント総合EXPO



<導入実績>
東京ビッグサイト、幕張メッセなど大規模会場で開催される各種展示会

#JapanEventWeek初出展

<担当者からのメッセージ>
「展示会やイベントって、どのように作ればいいの?」そのようなお悩みを持っている方へ少しでも役立つ情報をご紹介します。ブースへのご来場お待ちしております。(東京 MICE 課)

1-2 株式会社E5esports Works
eスポーツのビジネス活用を促進



▶ eスポーツビジネスEXPO



弊社のサービスはeスポーツをキーワードに、サービス/製品をPRしたいとお考えの方に向けたものである。

E5esports Worksは、eスポーツの様々な大会/イベント/番組を企画・制作・配信しているイベント制作会社だ。

自社で制作・主催を行っている配信番組・イベントがあるため、番組へのスポンサーをいただくことにより、eスポーツに関心の高い方への商品/サービスの訴求が可能である。

ゲーミングPCを100台同時に稼働することができるeスポーツ専用施設「LFS池袋 esports Arena」(ルルス)の運営も行う。ステージや対戦席(遮音BOX ROOM×2)も常設されているため、個人での配信〜大型のイベント、コミュニティまで、撮影/収録/配信スタジオとして活用されている場所だ。

<導入実績>
「毎日新聞JHSEF主催 全国高校eスポーツ選手権」(第一回〜四回)「東京eスポーツフェスタ2021」「E5なうスペシャルNARAKA:BLADEPOINT特集」「E5なうレベルアップ!イーススポーツ!SFB with BenQ ZOWIE」「E5フェス Apex Legends レジェンド王決定戦 powered by GALLERIA」

#イベント制作

<担当者からのメッセージ>



配信スタジオを管理・運営し、番組/イベントを自社で制作しておりますので、eスポーツへの協賛や、ビジネス展開をお考えの方は、ぜひブースへお立ち寄りください。(代表取締役社長 西川典孝)

8-16 株式会社 鈴木電機
電気工事、必要ありませんか?



展示会やイベントの電気工事を行っています。とりまとめ〜設計〜施工〜保守をトータルで行っています。

誰がどこでどれだけ電気を使用するかをとりまとめ、安全に設計施工を行います。このJapan Event Weekも弊社が電気工事の担当をしております。

▶ イベント総合EXPO

<導入実績>
「イベント総合エキスポ」「東京モーターショー」「東京国際ナショナルギフト・ショー」「InterBEE」

<担当者からのメッセージ>
電気工事の会社をお探しでしたら一度ブースまでお立ち寄りください。(営業部 飯田展生)



EVENT MARKETING からの大事なお知らせ

オンラインイベントプラットフォーム / 地域とMICE

次の6月30日号で特集します

オンラインの私もいいわよ♡

7月31日発行 人材・イベント業界の働き方
8月24日発行 BACKSTAGE / イベント会場
9月30日発行 エリア特集<大阪> / IRとイベント
10月31日発行 映像特集・InterBEE/ 環境配慮とイベント
11月30日発行 企業カンファレンス / 地域特集

広告出稿の問合せはこちら▶株式会社 MICE 研究所
info@event-marketing.co.jp (担当: 田中力)

電力

処理能力 需要

100%

華やかな展示会が戻ってきた感じだね

電力設計や照明の設置で、イベントのインフラを支えていきます!

株式会社 鈴木電機

〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-12-5
TEL 03(3842)8201 (代) FAX03(3845)3040
URL : http://www.suzukidenki.co.jp

マネキン・什器・空間デザインから AI・行動解析の流通テック提案へ

— アディスマユーズ

マネキンや什器の販売とレンタル、商業施設や展示会の空間デザインを手がけるアディスマユーズが4月26日から28日、内覧会「Addismuse Private Exhibition 2022」を開催した。

これまで、同展では、百貨店や店舗向けにさまざまなモデルのマネキンや什器を展示してきたが、およそ2年ぶりの開催となった今回は、パートナー企業とコラボレーションしたデジタルソリューションによる売場づくり、マーケティング施策の提案が目立った。

Premium × A.I. Solution の展示では、商品を手に取ると関連した映像がディスプレイに映り音響が流れるなど、顧客行動にあわせたディスプレイ最適化を実演。また来場者の属性や行動解析をリアルタイムに解



「Addismuse Private Exhibition 2022」では流通テックによるマーケティング施策を提案

析。来場者の興味関心の分析を提案した。

New Basic × Marketing の展示は、販売代行と空間デザインを組み合わせ、EC ショップのPOPUP 店舗を支援するしくみを紹介した。

マネキンのラインアップとして、オーガニック、バイオマス成分のボディ、ジェンダーレスなどSDGsを実現するアイテムなどが来場者の注目を集めていた。

ハイブリッドイベントの書籍

イベントプロデュース事業を手がけるグローバルプロデュースの代表取締役社長の光畑真樹氏がそのノウハウを集約した「ハイブリッドイベントの教科書」が発行された。

非日常、五感からの体感といったリアルの強みと、拡散力、時間対効果などオンラインの強みを組み合わせ、イベントづくりの手法を紹介する。



5月27日に全国書店、ネット書店で発売開始

Pick up the Words!

博覧会訪問 150 件超、麗水万博は1 番乗り大阪・関西は迎える側に!?

1981年の神戸ポートアイランド博覧会(ポートピア'81)参加をきっかけに、国内外の博覧会を訪問し、ドバイ万博で151件目の参加と“万博マニア”としてメディア露出も多い二神敦さん。「万博はいま逃したらもう一生見られない」と考え大学受験より優先して浪人したこと。人気パビリオンを見逃した後悔から1番乗りマニアにもなり、メディア露出も。初日には二神さんの情熱を不思議がっていた現地スタッフが、最終日に再訪した際には万博愛を理解できる友人になった。

そんな二神さんも大阪・関西万博は1番乗りを目指さない。ホストシティの一員として、来場者をお迎えしたいと語った。



二神 敦さん
博覧会マニア

1972年神戸市生まれ。会社勤めをしながら国内外の博覧会、万博を訪問。韓国の麗水万博で一番乗りを果たす。万博マニアとしてメディア露出のほか、大阪万博50周年イベントでは万博記念公園のナビゲーターを務めた。

月刊イベントマーケティングの公式 YouTube チャンネルでは、イベント関連のキーパーソンをゲストに招いて「コースケ・よーこのミュートを解除!」を毎週金曜日の12時から30分間お届けしています。5月のゲストは、20日 プロジェクションマッピング協会代表の石多未知知さん、27日(株)ベシック ferret One 事業部の河村和紀さん。



イベントレポート



世界の食の祭典へ 第一歩 「Tokyo Tokyo Delicious Museum」



春の食フェスティバル 2022「Tokyo Tokyo Delicious Museum」屋外会場にて。実行委員会事務局次長・岩下政臣さん

「世界中からひとが集まるような食のフェスティバルにしたい」
5月20日から22日の3日間、東京・有明のシンボルプロムナード公園(屋外会場)、TFT ホール 500(屋内会場)で、春の食フェスティバル 2022「Tokyo Tokyo Delicious Museum」が初開催された。

主催は、東京都が主体となっている春の食フェスティバル 2022 実行委員会。昨年立ち上げ、観光の視点から再び日本への誘客を目指し、和食に加え、世界中の多彩な食を楽しむ東京の食の魅力、イベントを通じて国内外へ広く発信する。

実行委員会の事務局次長を務めた岩下政臣さん(東京都産業労働局観光部 企画調整担当課長)は、「これまで地産地消、東京産食材のPRを目的としたイベントはあったが、今回は観光視点の新たなもの。継続していき、有名なフェスティバルへと



開会で挨拶する小池百合子都知事。乾杯には都内中小企業と東京都立産業技術センターが共同で開発した、世界初の紙と生分解性樹脂を合わせた材料で作ったタンブラーが使用された



ミシュラン 8 年連続 1 つ星を獲得するフレンチ「REQUINQUER」も。古屋壮一シェフは「コロナ禍でも元気づけられたら」と出店した

海外では、「Taste of London」が有名で、ドバイなどでも開催されており、公園で有名レストランの料理を特別価格で味わうことができる。「Tokyo Tokyo Delicious Museum」には、公園での展開や有名店の出店に世界の食フェスと共通の魅力がある。屋外会場では、4 カテゴリーで飲食ブースを展開、①東京で最高のレストラン5店舗、②世界に誇る和食12店舗、③東京で味わう世界の食8店舗、④至高のスイーツ10店舗が並んだ。加えて都内と全国28の自治体が参加する物産展 NIPPON Marche も実施した。

東京都産業労働局観光部では、昨年「TOKYO LIGHTS」という光の祭典で東京のプレゼンを高める取組を行ったが、東京の優れた「食」をイベントにして、再び海外からの誘客へとつないでいく。

EVENT MARKETING

FREE PAPER

読者Profile

大手メーカー・メーカー

▶年間イベント件数:約20件
デジタルマーケティングとオフラインを組み合わせて販促とファンづくりに

**製薬会社
ミーティングプランナー**

▶年間イベント件数:100件超
業界のファーストムーバーとして異業種のトレンドを知り講演会に活かしたい

**IT 企業向け
マーケティングサポーター**

▶年間イベント件数:約150件
イベントマーケティングに関わるテクノロジーやツールについて情報収集したい

特集

イベントマーケティングのトレンドを国内外の事例や動向から分析し、メーカー・イベントの皆さんと共有します。

国内・海外ニュース

ツールやテクノロジーの最新情報、開催直前概況・事後レポートなどを紹介します。

コラム

幅広い視野と独自の視点、経験をもつ著名人が執筆します。

インタビュー

リアルコミュニケーションを楽しくをテーマに話題の方々ほか、インバーター、イベントメーカー、主催者の声を収録。

調査・レポート

効果測定や開催状況の集計、効果最大化の手法など、face to faceを科学するレポートをお届けします。

毎月30日発行

定期送付申し込み

発行所: 株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9
ABCビル 5F
TEL03-6721-5303
sofu@event-marketing.co.jp